

法政大学社会学部

「社会学コロキウム」第30回

W.E.B. デュボイスによる 『人種』概念の変化と日本帝国

報告＝鈴木 和子

(テキサス A&M 大学社会学部准教授、法政大学社会学部客員准教授)

討論者＝田嶋 淳子 (法政大学社会学部教員)

司 会＝鈴木 智之 (法政大学社会学部教員)

2021年8月3日 [火] 10:30～12:10

Zoom によるオンライン開催

【要旨】 最近のアメリカ社会学では、人種による抑圧や人種化をグローバルかつトランスナショナルな視点から捉えなおそうとする動きがある。そのなかで、汎アフリカ主義を提唱した黒人社会学者、W.E.B. デュボイスによる「カラー・ライン」の再解釈や、『人種』概念の精査が促されることとなった。ここでは、デュボイスの日本帝国への関心が、彼の人種概念の(再)構築に大きな影響を及ぼしたことを論じる。デュボイスは人種を生物学的なものとして捉えたという従来の説に反して、彼の人種理解は社会構築論に変化してきたという議論を展開する。人種による抑圧を帝国主義というトランスナショナルな視点から捉えなおし、デュボイスの人種概念の展開に日本が大きく関連していることを明らかにしたい。

主催＝法政大学社会学部学会

参加＝無料

※今回は、オンライン開催のため、参加者を法政大学社会学部専任・兼任教員、大学院社会学研究科・公共政策研究科学生、社会学部学生に限らせていただきます。学部生は申込み制で、人数の超過が生じた場合には申し込み先着順に、ZoomのURLをお伝えします。参加希望者は、以下のメール・アドレスまで「コロキウム参加希望」としてご連絡ください。
shagaku.colloquium@gmail.com

問い合わせ先＝ 法政大学社会学部学会運営委員会
鈴木智之 (tomoyuki.suzuki@hosei.ac.jp)

〒194-0298 東京都町田市相原町 4342 法政大学社会学部事務課気付

Photos, the logos and layout design © 2009-2021 by Saburo Horikawa. All rights reserved.

“Shagaku” Colloquia
Faculty of Social Sciences
Hosei University

30

1952 2022

HOSEI UNIVERSITY
FACULTY OF SOCIAL
SCIENCES
70TH
ANNIVERSARY
1952-2022

社会学部
開設70周年